



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／池田 修平 幹事／中野 欣哉 クラブ会報委員長／青木 宏
SAA／小山浩太郎 副 SAA／若麻績信昭



第1330回例会 2015年（平成27年）3月6日（金）

ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY

会長挨拶

池田修平会長

3月3日、駅前モニュメントの除幕式に伊東社会奉仕委員長と出席してきました。鶴をモチーフにした作品で、皆さんも駅に行った時にはご覧になってみてください。寄付に対しての感謝状を頂きましたことを報告します。



さて前回の続きで建築設計の話をしてします。日本では設計だけをする設計事務所と施工も一緒に行う施工会社があります。今年度の6月25日にて新しい法律が施行されます。建築士法の改正に伴い、300㎡以上の建築では設計監理契約が必要になり、これは設計施工の会社でも義務付けられます。今までは工事契約だけで建築できたのが設計の契約が必要になります。これによって今までトラブルや紛争があったケースがいい方向に進むと思われます。

また設計士の資格は一級建築士、二級建築士、木造建築士があります。ここに構造偽装の問題が起り新たに資格を作りました。構造一級建築士、設備一級建築士が加わりました。医者は医師免許

ですが、建築は資格が細分化されてきました。鉄筋コンクリート造や鉄骨造の建物は戦後急速に発展し今までの木造建築から変わってきました。これに伴い設計事務所が整備されてきました。

3月のお祝い

おめでとうございます

<小池裕孝さん御結婚お祝い>

西クラブ二人目のご結婚のお祝いとなりました。

<結婚記念会員> 井上明彦さん 関 幸博さん
土屋孝二さん

<夫人誕生会員> 青木容子さん 伊東義次さん

<会員誕生記念> 青木 宏さん 飯田弘己さん
関 幸博さん 竜野晃一さん
山田友雄さん



幹事報告

中野欣哉幹事

- ・ 3/17 情報集会の出欠を早めをお願いします。
- ・ 3月ロータリーレート：118円

3/13 本日のプログラム

ゲスト卓話 中島麻希さん
「信州の"食"を考える」

2015～2016年度地区役員・委員への委任状



地区諮問委員他3委員会



地区インターアクト委員

出席・ニコBOX報告 小池例会運営委員長

3/6（会員54名）出席32名前々回修正出席率91.11%

・高橋英司さん☆いよいよ花粉症シーズンになりました。

・小池裕孝さん

先ほどは過分なるお祝いをいただきましてありがとうございました。式は挙げず入籍だけ済ませ3歳児の父親になりました。

・合計 4,500円 ・スノーピー 4,982円

・累計 543,603円

会員家族委員会より 高井委員長

2月22日の新春親睦ゴルフには16名参加頂きありがとうございました。優勝は池田会長、準優勝は小池さんとのことです。それから観桜会を4月10日18:30～信州寺町みなみ日本料理大観にて開催します。

30周年準備委員会より 飯田弘己特別幹事

30周年準備委員会ですが、例会終了後、喫茶室にて行います。該当の方はよろしくお願いします。

会員卓話 中村千夏さん

「自己紹介」



クラブの皆様に私を知って頂く機会として自己紹介と、一月にカナダ・ウィスラーでスキーをする機会があり、志賀高原出身で、オリンピックに2回出場した、山本さちこさんとのスキーツアーで知ったカナダ流の『おもてなし』を少し紹介させていただきます。

私は昭和24年8月上田市生まれ、真夏の8月に生まれたので、千夏と言う名前を付けてもらいました。因みに兄弟は男4人、全員に千と春夏秋冬の一文字がついていますが、三男の千冬と四男千秋は、秋と冬が逆、当ロータリークラブに所属させて頂いた親父は、『満は欠ける』と秋と冬の間にレ点打ったと言っておりましたが真相は？です。

中学の時は冬の休みは一人で菅平に出かけスキー

をしていたスポーツ少年でしたが、遊んでばかりいた付けが回り高校受験に失敗し、中学浪人をして埼玉県の立教高校に入学しました。寮生活をしてしながら勉強もしない高校3年間でしたが、幸いにも大学へは推薦して頂き社会学部へ、大学で勉強をしよう？ではなく、有意義に過ごす事を考えスキーが好きで体育会のスキー部に入りました。しかし周りは、北海道など雪国出身、多くがインターハイ経験者、大変な所に入ったと思いましたが、雪の上は辛くても楽しい事が多く、5月は谷川天神合宿、7月は乗鞍合宿、11月は立山の室堂雷鳥沢でシーズンイン、12月からは八方尾根、北海道ニセコで約一ヶ月間の合宿、1月からはインカレ（全日本学生選手権）等の試合がありました。2回骨折しましたので、インカレに出場したのは一回で大した成績を残せないままでしたが、大学は卒業出来ました。卒業後、約六ヶ月間ブラジルで暮らした後に親父の会社に入社、昭和59年、35歳の時に実習した会社からプレス3台を借り、中野市で中野スタンプングを立ち上げ、平成15年から長野鍛工の経営に携わり、悪戦苦闘しながら現在に至っています。

今年1月カナダのウィスラーに行き5日間ほどスキーを、一日は元オリンピック選手で笑顔の素敵な山本さちこさんとウィスラー、ブラックコムの氷河、滑降コースのスキー場を滑りました。世界各地からスキーヤーが来ていますが、驚いた事に今ウィスラーは冬のスキーヤーより、夏の観光集客数の方が多いということです。夏には雪が残っているコースも雪を片付け整備し、日本では私が見た事の無い様な太いタイヤのマウンテンバイクをゴンドラで運び上げ、一気に山を駆け下りるそうです。

カナダ、ウィスラーの『おもてなし』ですが、私は日本流の『おもてなし』は相手の意を先読みして静かで、おしとやかな『おもてなし』が日本流と思っています。ウィスラーでの『おもてなし』は、環境は整えますが、後はお客の『自己責任』で山岳スキー、山頂からのマウンテンバイク等何にでもトライさせる事がカナダ流の『おもてなし』だと感じました。そしてスキー場、ホテル、レストラン、何処へ行っても常に元気で明るく大きな声、笑顔の会話での『おもてなし』は、『パーフェクト』が合言葉でした。カナダ在住の山本さんも常に笑顔で共にスキーをしていただき、ウィスラーで『パーフェクト』の代表者でした。

例会案内

3月20日 ゲスト卓話 青木佳夏子さん